

# ゆきんこフェスティバル

IN マキノ高原

活動日時： 2月11日（火祝）

活動プログラム：

午前	挨拶・出発	おはようございます!!先週からの寒波の影響で、現地のマキノ高原には雪が沢山積もっているよ。楽しみだね。行きのバスでは初めましてのお友達といっぱい話して仲良くなろう!!
	昼食	マキノ高原に着いたね。晴々していて寒さもなく、太陽が眩しいね。少し早いけど、先に昼食を済ませて、お昼から存分に雪遊びを楽しもう!!
午後	雪遊びスタート	ウェアに着替えて、さぁ雪あそびを楽しむよ。何をするかグループごとに決めよう。かまくらづくり?雪だるま?雪合戦?ソリ滑り?楽しい内容が次々と湧き出てくるね。雪合戦は他のグループと一緒にやると人数が多くなり楽しいね。かまくらづくりは人が入るほどの大きさをつくるには一苦労だけど、その分完成した時の達成感は格別だね。みんなと力を合わせると、自分達より大きな雪玉を動かすことが出来たね。ゆっくり転がり始めた時は大興奮したね。楽しい時間はあっという間に過ぎていくね。
	現地出発・まったねえ	太陽がずっと照り、汗だくなる程本当に楽しい時間を過ごす事が出来たね。借りた道具を返し、ウェアを着替え、トイレを済ませたら高原を出発するよ。帰りは疲れて休んだり、DVDを楽しんだり、各々過ごせたね。また来シーズンも雪遊びを楽しもうね。まったねえ~。



## <全体感想>

毎年、雪不足で悩まされたり、天候不良で終始ドタバタしたりしていましたが、今年は最高のコンディションのもと、雪遊びを楽しむことが出来ました。準備や片付けもゆっくり出来た為、参加者の楽しみも十分に達成できたのではないのでしょうか?見渡す限りの雪の中で、一つの雪遊びに集中する事が難しい様子も見られました。雪合戦をしていても大きな雪玉を見つけると、そちらに意識が向いてしまいます。かまくらづくりは単調な作業にアクションを求め、雪合戦をしたり、ソリで遊んだりされます。このように様々な興味、関心を持つ事自体は素晴らしいのですが、同時に怪我や事故、トラブルの要因に繋がる事があります。そうならないように我々リーダーが準備や片付け以外に、遊びや活動の整理をし、回避していく努力が必要です。それを肝に銘じてこれからの活動にも取り組んで参ります。

(竹中 哲郎)